

君津市公民館等再整備基本計画住民説明会(小糸地区)

1. 実施概要

日 時:令和6年9月30日(月) 午後6時30分から午後7時15分

会 場:小糸公民館 講堂

参加者:22名

出席者:

君津市		
市民生活部		村越部長、開田次長
	地域づくり課	正源課長、金綱係長
教育委員会	教育部	丸部長
	生涯学習文化課	塚越課長、平野主幹
健康こども部	保育課	川名課長
NiX JAPAN株式会社(委託事業者)		

配布資料:

- ・君津市公民館再整備基本計画について(小糸地区)説明資料
- ・君津市公民館等再整備基本計画【概要版】(小糸地区)
- ・感想シート

2. 議事概要

(1) 開会

市民生活部・村越部長から開会挨拶

(2) 君津市公民館等再整備基本計画について

事務局から説明

(3) 質疑応答

参加者:公民館再整備計画の説明がわかりにくかったので、今後は丁寧に説明してほしい。

事務局:説明方法については、今後改善を図る。

参加者:令和6年度以降のスケジュールが未定とのことだが、新たな公民館の完成目途はいつ頃か。

事務局:今年度実施しているPPP/PFIの導入可能性調査の結果で採用する事業手法によって事業スケジュールは変動するため、未定としている。なお、「君津市公民館等個別施設計画」では、令和12年度までに再整備を行うこととなっている。

参加者:資料に記載されている諸室の規模は、現状より大きくなるのか、小さくなるのか教えていただきたい。

事務局:現状の規模と再整備後の規模について

- ・講堂
現状と同程度の規模となる見込みである。
- ・会議室1(兼研修室)

現状は、講義室が約70㎡、第一会議室が約35㎡と合わせて約105㎡となっており、再整備後は80㎡程度となる見込みである。

・会議室2（兼和室）

現状は、婦人室が約46㎡、第二会議室が約124㎡となっており、再整備後は70㎡程度となる見込みである。

・会議室3（兼調理室）

現状は、調理室が約70㎡となっており、再整備後は55㎡となる見込みである。

・会議室4（兼工芸室）

現状は、工芸室は別棟だが規模は同程度となる見込みである。

・プレイルーム

現状は64㎡となっており、再整備後は70㎡程度となる見込みである。

・図書室

現状は48㎡となっており、再整備後は40㎡程度となる見込みである。

・ロビー

現状と同程度の規模となる見込みである。

参加者：現在の公民館は、コロナ等で利用者が減っているだけでなく、地区の高齢者人口は増えているのに新たな利用者が増えないと感じる。過去2回のワークショップでも新しい利用者が使いやすい公民館を目指してほしいという意見も出ており、ソフト面の取組に関する意見が多かったと記憶している。本説明会においては、ハード面の整備に関する説明に割く時間が多かったが、ソフト面の取組についてはどのように考えているか教えていただきたい。

事務局：公民館利用者が固定化している点については、事務局も課題であると認識している。整備担当課としては、皆さんが気軽に立ち寄ることができて楽しく過ごすことのできる環境を目指して検討を進めている。

また、コロナ禍以降、サークル活動が低調となっているのは事実であり、サークル数も減少している。公民館の再整備を契機に、公民館への来訪が増えることを期待している。現在も親子利用が多いプレイルームは再整備後も設置する予定としている。ソフト面としても、活気が出るような事業を検討してまいりたい。

参加者：再整備のコンセプトは非常に良い。ワークショップでの意見を踏まえて整備内容の検討をしてほしい。

事務局：これまで、ワークショップ等で多くの意見をいただいている。いただいた意見は、今後整備内容を検討していく中で参考とさせていただき、使いやすい施設となるよう心がけていく。

参加者：複合化する保育機能は、セキュリティ面により別棟になるとのことだが、敷地内外のいずれに建設される予定か。保育園児や小学生を持つ家庭としては、公民館と一体となった敷地内に保育園があるとありがたい。

事務局：現在は、一体となった敷地内に別棟で整備することを想定している。ただ、民営化となった場合、保育事業者が現在の公民館敷地以外の敷地を選定する

ことも想定され、別敷地で整備することになる可能性もある。

参加者：現在、一体となった敷地内にある児童公園で子どもたちが遊んでいる姿をよく見かける。再整備後も、子ども達が屋外で安心して遊べる場所を敷地内に確保してほしい。

事務局：貴重なご意見として承る。

(4) 閉会

市民生活部 村越部長から閉会挨拶

—以上—